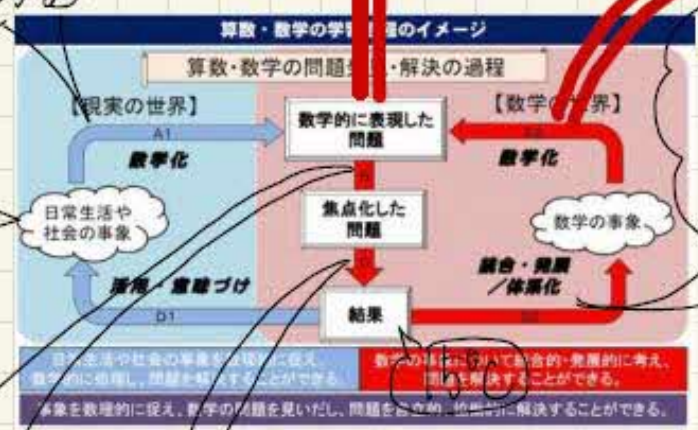


- 標高によって気温は水蒸気から過去のデータがほしい。
- 近くのポイントの標高と気温のデータがあれば求められそう。

課題1
富士山の6合目(2500m)の気温を求めよう。

靴の問い
比例に似ている二つの変数の関係は、どんな関数なのか

富士山登にチャレンジ!
6合目で宿泊するとき、
どんな服装??
さあ? ああ??
6合目の気温データがない!



課題2 標高と気温の関係を探ろう。

- yの値が一定に変化している所が比例にも、反比例にも似ている。
- xをyで割ると、一定にならない所が、比例とかがう。
- グラフが原点を通らないから比例じゃないけど、直線になる所は似ている。
- 式にしたら、 $y = ax$ や $y = \frac{a}{x}$ に似らないから比例でも、反比例でもない!
- 式にしたら、比例に似ている。

- 標高と気温に似ている関係がある。
- 気温は一定に下がるから、比例。
- 標高が増加すると気温は減るから反比例。
- 比例でも、反比例でもない関数。
- 調べるために、表に整理したい。
- グラフにすれば、どんな関係かわかる。

		+150	+150	+300	+150	+1500 ← 150×10	
x	250	400	550	850	1000	2500	3800
y	28.5	27.6	26.7	24.9	24.0	15	7.8
		-0.9	-0.9	-1.8	-0.9	-0.9×10 = -9	

- $150 \div (-0.9) = -0.006$ だから、
1mで 0.006°C 下がる。
- 式にすると、 $y = -0.006x + 30$

